# 図書館ふくい 第1号

平成15年11月 福井県立図書館 発行

## 1 1 月の行事

### <読書週間記念大会 重松清氏講演会>

## 11月1日(土)午後2時~午後3時45分 多目的ホールにて

2003・第 57 回読書週間記念行事として、直木賞作家の重松清氏にご講演いただきます。演題は「いまどきの学校と家族と子ども」。重松先生は平成 3 年『ビフォア・ラン』でデビュー、平成 13 年に『ビタミンF』で直木賞を受賞されています。重松作品は思春期の子どもや家族をテーマにしたものが多く、講演ではどんなお話が聞けるか楽しみです。

#### <おはなし会>

### 11月8日(土)・11月22日(土)午後3時~ おはなしのへや(子ども室内)にて

毎月第2と第4の土曜日、幼児から小学校中学年のお子さん向けに、絵本の読み聞かせやおはなし、 紙芝居をしています。保護者同伴でもけっこうです。お気軽にご参加ください。

## < 蔵書印講座 >

11月22日(土) 午前9時30分~ 午前10時30分~ 午後1時~ 午後2時~(4回) ご自分の蔵書印を作ってみませんか。岸下順一先生に蔵書印の作り方を学びます。受講料は1000円、事前にお申込みが必要です。ハガキまたはFAXにて住所・氏名・電話番号・希望時間(4回のうちの1回)をお知らせください。申込者多数の場合は抽選となります(または希望時間の変更をお願いすることもあります)。申込締切 11月13日(木) 県立図書館企画班まで。

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 FAX: 0776-33-8861

#### < 古本まつり>

#### 11月29日(土)午前10時~午後4時 エントランスにて

福井県読書会連絡協議会が古本市を開催します。県内の読書会が持ち寄った古本を割安で提供。お探しの本や掘り出し物が見つかるかもしれませんよ。

## 休館日のお知らせ

|    | Ш  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
|    | •  | •  | •  | •  | •  | •  | 1  |
| 11 | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
|    | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 月  | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|    | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
|    | 30 | •  | •  | •  | •  | •  | •  |

|    | 田  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
|    | •  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 12 | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
|    | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 月  | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
|    | 28 | 29 | 30 | 31 | •  | •  | •  |
|    | •  | •  | •  | •  | •  | •  | •  |

色のついた日が休館日です。毎週月曜日、第4木曜日、祝日、年末年始がお休みです。

開館時間は、平日 午前9時~午後7時、土・日曜日 午前9時~午後6時です。

## 11月の企画コーナー

## < 歴代 芥川賞、直木賞受賞作品 >

## 10月1日(水)~11月7日(金) 企画コーナー(貸出返却カウンター前)にて

芥川龍之介賞と直木三十五賞は文学賞の代名詞とも呼ばれ、最も権威ある賞でもあります。同賞は 1年に2度選考されていますが、今回は1997年から2003年に受賞した芥川賞作家15名、直木賞 作家16名の作品を一堂に集めました。読書の秋、文芸の香りに触れるチャンスです。

## <伝統工芸~陶芸の世界~>

## 11月9日(日)~11月30日(日) 企画コーナー(貸出返却カウンター前)にて

常滑、瀬戸、信楽、丹波、備前そして越前。六大古窯とは、中世以来現代までつづく焼き物の産地の総称ですが、越前焼の産地である福井県では、プロだけではなく趣味で陶芸を楽しむ方も多いようです。ここでは六大古窯をはじめ陶芸の歴史がわかる本や美術書、現代陶芸家の作品集などとともに、陶芸に興味のある人が、気軽に始められる陶器の作り方についての本を紹介します。

#### <福井の作家 再発見!>

10月28日(火)~11月9日(日) 第二企画コーナー(読書案内カウンター斜め前)にて 県立図書館では、水上勉、津村節子、藤田宜永、三好達治、かこさとし、俵万智ら郷土作家23人 展を常設しております。今回はこの23人以外の福井ゆかりの作家として、石川真介、大島昌宏、 築山桂、舞城王太郎、殊能将之、山崎光夫、深田久弥の7人に焦点を当てています。パネルでは作 家の知られざる素顔や作品の読みどころ、最新作品を紹介。これを機に福井ゆかりの作家の作品を 読んでみてはいかが。

## 人気の本ベスト5(予約の多い本)

- 1位 養老孟司『バカの壁』(新潮社、2003年)予約者34名
- 2位 木村拓哉『開放区』(集英社、2003年)予約者23名
- 2位 片山恭一『世界の中心で、愛をさけぶ』(小学館、2001年)予約者23名
- 4位 フジテレビ『トリビアの泉 へえの本』(講談社、2003年)予約者21名
- 5位 東野圭吾『殺人の門』(角川書店、2003年)予約者20名

【10月16日調べ】

## 図書館利用の"いろは"~予約について ~

検索端末で調べた結果、「貸出中」と表示されたり、レシートに「貸出できません」と印刷されたとき、あきらめていませんか? 図書館には便利な予約の制度があります。職員が貸出中の本に予約をかけ、その本が返却された時点でお客様にご連絡をさしあげます。お気軽に調査・相談カウンターまで、レシートを持ってお越しください。(次回はインターネット予約について)

# 図書館の"数字"

#### O.図書館には何冊の本があるの?

A. 県立図書館には9月末現在で、約60万冊の蔵書があります。小浜市にある県立若狭図書学習センターの蔵書約23万冊を合わせると、全体で約83万冊もの蔵書数となります。福井県の人口が約83万人ですから、県民1人に1冊行き渡る計算になります。

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11 :0776-33-8860

ホームページ URL: http://www.library.pref.fukui.jp/